

## 放課後等デイサービス エフ・ステージ長与 daydream の 5 領域に対する取組み

### 「健康・生活」

daydream では 1 日のスケジュールを書き出して子ども達に提示します。次に「はじめの会」というサービス開始の集まりの中で活動内容等の 1 日の予定を確認します。このように、1 日の流れや取組むことを可視化することで、子ども達はより一層理解を深めながら活動に向き合う事が出来ます。また、子ども達が日常的に行っている「手を洗う」や「片付ける」等の基本的な生活スキルについても、その目的をわかりやすく説明して習慣化に向けた支援にも繋がっています。

### 「運動・感覚」

daydream では日常的に実施している集団活動を通じて、「飛ぶ」「投げる」「蹴る」等の全身運動から、季節に応じた製作活動やクッキングでの「ちぎる」「切る」「塗る」「飾る」等の指先運動まで様々な活動に取り組んでいます。また、子どもたちは活動の中で自分の課題に直面しながらも、最後までやり遂げることで自分の力で「できた!」という喜びを感じる経験を積んでいきます。

### 「認知・行動」

daydream では様々な活動の 1 つに挙げられるビジョン・トレーニングを通じて、子どもたち個々人の課題に向き合う取組みを計画的に実施しています。ビジョン・トレーニングでは、「数・時計・色」などの基礎的な概念形成の習得から、「数字・文章形成」等、子どもたち個々人の特性に合わせながら取り組んでいます。

### 「言語・コミュニケーション」

daydream では集団活動や自由遊びの中で、他者とのコミュニケーションを楽しむ環境作りはもちろんのこと、話し合いや SST（ソーシャル・スキル・トレーニング）を通じて、自分の意見を他者に話したり、時には相手の視点から物事を見たりすることで、「思いやりの気持ち」を育てています。また、「ありがとう」「ごめんなさい」「ただいま」「さようなら」等の何気ない言葉を大切に日々の関わりを行っています。

### 「人間関係・社会性」

daydream では土曜日や祝祭日は 1 日活動型の取組みを行うようにしています。郊外活動や地域のイベントへの参加を通じて、楽しみながら「公共の場でのルールを守る」「不特定多数の社会の中での他者との円滑に関わることができる」について、日々の活動で学んだ成果を発揮出来る環境作りを行っています。